



沖縄科学技術大学院大学 OIST neXus戦略

学長 カリン・マルキデス
2024年7月5日



研究力が向上した10年後の大学ビジョン：OIST – neXus

日本の研究力強化を牽引する研究大学群の一翼を担う



世界のトップ大学と伍する研究大学として
OISTが「日本と世界を繋ぐ架け橋」となる

OISTの可能性の最大化



J-PEAKS



全学一体“One OIST”としてOIST-Nexusを含む
戦略推進を実施

- 学長：全体総括責任者、プロボスト：戦略実行総括
- 改革の断行、「課題」の克服

OISTの7つのミッションエリア



- ・卓越した研究
- ・世界水準の教育
- ・変革的イノベーション
- ・インパクトのあるアウトリーチ
- ・卓越した学内環境
- ・OISTレジリエンス
- ・サステイナブルな将来



大学ビジョン策定の背景

先端性

NatureIndex世界9位・国内1位
2022ノーベル生理学・医学賞

国際性

外国人比率6割超
公用語英語

学際性

単一専攻の大学院大学
分野融合型PIユニット

国内トップ研究指標

相対被引用度、国際共著率
TOP1%・10%論文割合1位

世界的研究分野

化学、材料科学
物理学、基礎生命科学

全学研究支援

ハイトラストファンディング
最先端コアファシリティ等

卓越研究拠点

グローバル・バイオコンバージェンスイノベーション拠点（文科省COI）
J-Innovation HUB地域オープンイノベーション拠点（経産省）
量子国際教育研究拠点（内閣府）

産学連携

海外・国内大企業との大型共同研究
観光・農水産・スポーツ等
沖縄基幹産業との連携

スタートアップ創出

海外先行事例導入、開始5年で45社創出
沖縄県・金融・VC・海外とのスタートアップ連携
50億規模の大学独自支援ファンド創設

地域貢献

サンゴ・世界自然遺産保全
アウトリーチ等人材育成
PCR検査等地域課題対応

沖縄の特性・優位性

沖縄県「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」との連携
海洋亜熱帯等地理的特性・アジアゲートウェイ等国際性・高開業率

オープンイノベーション・インキュベーション施設

文科省「地域中核・特色ある研究大学施設整備事業」
経産省「地域中核大学等インキュベーション・産学融合拠点整備」

国家政策との連携

内閣府「グローバルスタートアップキャンパス」
「地域バイオコミュニティ」「沖縄型スタートアップ拠点」

組織規模・分野の制約

研究組織は「約90PI」と小規模、
研究分野も限定的

言語・文化の壁

国際性豊かであるが故に
コミュニケーション確保が困難

立地・距離の壁

「沖縄・恩納村」は地理的に
アクセスや移動が困難

国内連携・交流、研究資源等の還元

国際性・先端性・研究資源等が国内に還元できていない
国内大学・企業・地域等との交流が進んでいない

内閣府検討会からの指摘

沖縄振興や我が国の経済への貢献は道半ば
運営財源多様化、自立的財務基盤確立が急務

固有の強み・特色
ある研究拠点等実績

課題

課題克服

OIST-neXus戦略の基盤となる大学連携

■連携大学：2大学



- ・都市部をターゲットとした新規R&D領域・連携先開拓
- ・医学・人文社会科学等との連携等



琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

- ・“Team Okinawa”での連携
- ・コアファシリティ等の施設相互利用
- ・地域産業振興
- ・スタートアップ創出等

■参画機関：13機関（国内5機関・海外8機関）



東北大学
TOHOKU UNIVERSITY



東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY



チャルマース工科大学



CHALMERS
UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

オックスフォード大学



UNIVERSITY OF
OXFORD

ケンブリッジ大学



UNIVERSITY OF
CAMBRIDGE

マックスプランク研究所

MAX PLANCK
GESELLSCHAFT



フランス国立科学研究センター



Centre National
de la Recherche
Scientifique

スタンフォード大学



Stanford
University

カリフォルニア大学サンディエゴ校
スクリップス海洋研究所



SCRIPPS INSTITUTION OF
OCEANOGRAPHY

ハワイ大学



UNIVERSITY
of HAWAI'I



「地域中核・特色ある研究大学施設整備事業」との連携





17の取組み

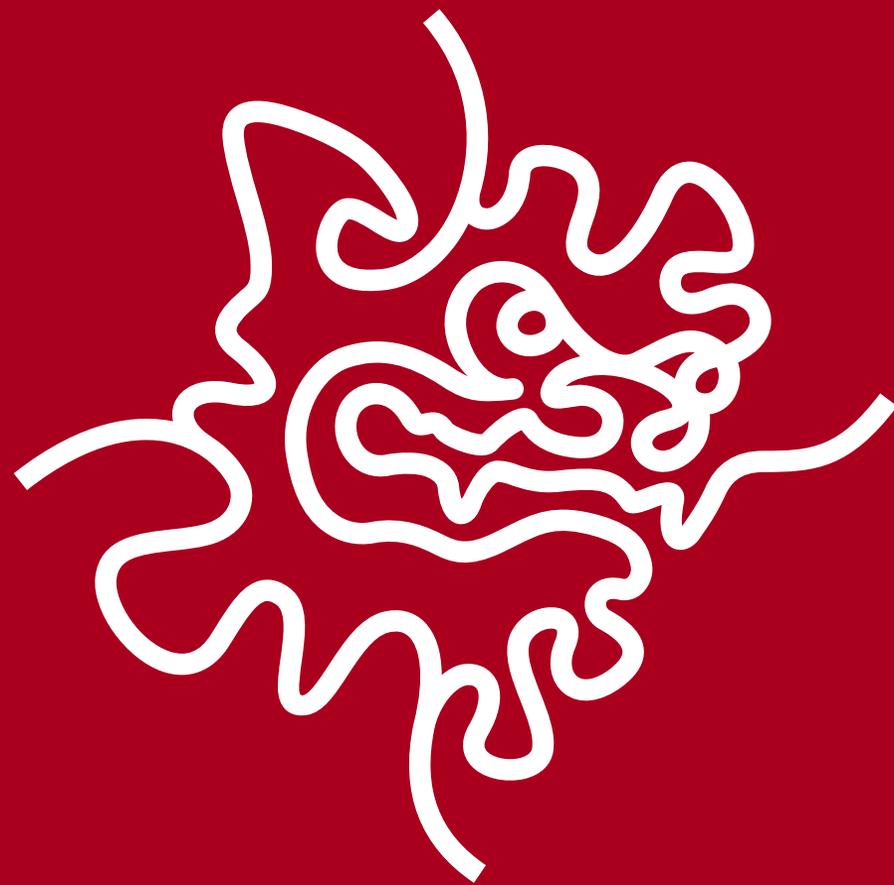
1.グローバル連携プラットフォーム構築 ゲートウェイ機能強化	①海外・国内の大学・企業等との連携強化 ②コアファシリティ整備・国際共同利用促進 ③研究支援員育成システム構築
2.世界トップレベル研究拠点形成	④戦略的オープンクラスター構築 ⑤次世代クラスター分野創出
3.若手研究者次世代リーダー育成 国際頭脳循環	⑥研究を主宰する若手プレPIポスト創設 ⑦次世代リーダーキャリア開発システム構築 ⑧海外・国内交流・頭脳循環システム構築
4.産学官金連携イノベーション機能強化 沖縄振興への還元	⑨産学官金コラボレーションシステム構築 ⑩社会実装・地域課題解決システム構築 ⑪グローバルスタートアップ創出システム構築
5.外部リソース獲得拡充 ハイトラストファンディング弾力化	⑫海外・大型研究グラント獲得体制強化 ⑬企業寄附獲得体制・渉外活動強化 ⑭ハイトラストファンディング運用弾力化
6.全学的マネジメント改革 大学運営効率化・高度化	⑮学長主導マネジメント体制強化 ⑯卓越人材獲得等事務機能高度化 ⑰研究支援業務DX推進



まとめ

- 成功を確実にする：“One OIST”戦略2024-2029の7つのミッションエリアにおいて、2034年までを見据えた17の課題を実施する。
- “neXus”による繋がり、小規模大学・立地等の制約・課題を克服
- 新しいneXus施設やコアファシリティ等を活用し、オープンイノベーションを推進
- 科学技術によるイノベーションを通じて沖縄振興を推進
- 日本と世界を繋ぐ架け橋となり、日本の研究力強化を牽引する研究大学群の一翼を担う

これからのOISTの活躍にご期待ください！
皆様からのフィードバックや意見交換をお待ちしております！



“One OIST”
ご清聴ありがとうございました。